

Unit 1 Hello, friends.

★実施時期:4月初旬～5月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(3)話すこと[やりとり]

イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

・名前や好きなもの、ことを伝えるための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字を理解している。

・名前や好きなもの、ことを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。

・名前や好きなもの、ことを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・好きなスポーツ、色、食べ物を伝えるための語句やI like～、たずねる文What[sport/color/food]do you like?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・名前をアルファベットの活字体の大文字で書く技能を身に付けている。	・好きなスポーツ、色、食べ物を伝えるための語句やI like～、たずねる文What[sport/color/food]do you like?などの表現を使って、伝え合っている。 ・名前をアルファベットを使って発声し、伝え合っている。	・好きなスポーツ、色、食べ物を伝えるための語句やI like～、たずねる文What[sport/color/food]do you like?などの表現を使って、伝え合おうとしている。 ・名前をアルファベットを使って、伝え合おうとしている。

Unit 2 When is your birthday?

★実施時期:5月初旬～6月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(3)話すこと[やりとり]

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

・誕生日やほしいものを伝えるための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の小文字を理解している。

・誕生日やほしいものを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。

・誕生日やほしいものを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・誕生日やほしいものを伝えるための語句やMy birthday is ～.やI want ～.、たずねる文When is your birthday?やWhat do you want for your birthday?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の小文字を書く技能を身に付けている。	・誕生日やほしいものを伝えるための語句やMy birthday is ～.やI want ～.、たずねる文When is your birthday?やWhat do you want for your birthday?などの表現を使って、伝え合っている。	・誕生日やほしいものを伝えるための語句やMy birthday is ～.やI want ～.、たずねる文When is your birthday?やWhat do you want for your birthday?などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Unit 3 What do you want to study?

★実施時期:6月初旬～7月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(3)話すこと[やりとり]

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・学びたい教科やなりたい職業を伝えるための語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解している。
- ・学びたい教科やなりたい職業を伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。
- ・学びたい教科やなりたい職業を学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学びたい教科やなりたい職業を伝えるための語句やI want to study ～.やI want to be ～.、たずねる文What do you want to study?やWhat do you want to be?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字を書く技能を身に付けている。	学びたい教科やなりたい職業を伝えるための語句やI want to study ～.やI want to be ～.、たずねる文What do you want to study?やWhat do you want to be?などの表現を使って、伝え合っている。	学びたい教科やなりたい職業を伝えるための語句やI want to study ～.やI want to be ～.、たずねる文What do you want to study?やWhat do you want to be?などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Check Your Steps 1 外国の人に自己紹介をしよう

★実施時期:7月中旬～7月下旬

★指導時間数:2時間

【学習指導要領】◎領域別目標

- (1)聞くこと
イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- (4)話すこと[発表]
イ 自分について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
- (5)書くこと
ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・外国の人に対して自己紹介スピーチをするための語句及び表現を身に付けている。
- ・外国の人に対して自己紹介スピーチをする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。
- ・他者に配慮しながら、外国の人に対して自己紹介スピーチを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自己紹介のために名前、好きなもの、誕生日、ほしいもの、学校生活、なりたい職業、学びたい教科などを伝えるための語句や表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・名前をアルファベットの活字体で書く技能を身に付けている。	・自己紹介のために名前、好きなもの、誕生日、ほしいもの、学校生活、なりたい職業、学びたい教科などを伝えるための語句や表現を使って、発表している。	・自己紹介のために名前、好きなもの、誕生日、ほしいもの、学校生活、なりたい職業、学びたい教科などを伝えるための語句や表現を使って、伝え合おうとしている。 ・自己紹介の資料を用意し、声・表情・スピードなどの話し方を工夫して、主体的にスピーチしようとしている。

Unit 4 He can bake bread well.

★実施時期:9月初旬～9月下旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

- (1)聞くこと
イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- (2)読むこと
ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
- (3)話すこと[やりとり]
ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
- (5)書くこと
ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・地域の身近な人を紹介する語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解している。
- ・地域の身近な人を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。
- ・地域の身近な人を学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・地域の身近な人やその人のできることを紹介するための語句やThis is ～.やShe[He] is (a) ～.、[I / You / She / He] [can / can't] ～.、たずねる文Who is this?やCan you ～?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字を書く技能を身に付けている。	・地域の身近な人やその人のできることを紹介するための語句やThis is ～.やShe[He] is (a) ～.、[I / You / She / He] [can / can't] ～.、たずねる文Who is this?やCan you ～?などの表現を使って、伝え合っている。	・地域の身近な人やその人のできることを紹介するための語句やThis is ～.やShe[He] is (a) ～.、[I / You / She / He] [can / can't] ～.、たずねる文Who is this?やCan you ～?などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Unit 5 Where is the post office?

★実施時期:10月初旬～11月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(3)話すこと[やりとり]

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

・場所をたずねたり、答えたりする語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解している。

・場所をたずねたり、答えたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。

・場所をたずねる質問や、それに対する答えを学習した語句や表現を使って伝え合おうとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・目的地への行き方や位置を伝えるための語句やGo straight.やTurn[left / right] .It's [in / by / on / under] ～、たずねる文Where is ～?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字を書く技能を身に付けている。	・目的地への行き方や位置を伝えるための語句やGo straight.やTurn[left / right] .It's [in / by / on / under] ～、たずねる文Where is ～?などの表現を使って、伝え合っている。	・目的地への行き方や位置を伝えるための語句やGo straight.やTurn[left / right] .It's [in / by / on / under] ～、たずねる文Where is ～?などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Unit 6 What would you like?

★実施時期:11月初旬～12月初旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(3)話すこと[やりとり]

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

・ていねいに注文をしたり、値段をたずねたりする語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解している。

・ていねいに注文をしたり、値段をたずねたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。

・注文や値段をたずねる質問、それに対する答えを学習した語句や表現を使って伝え合おうとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ていねいに注文したり値段をたずねたりする客側の表現「I'd like ～, please.やHow much is it?、注文をたずねたり値段を伝えるレストラン側の表現What would you like?やIt's ～yen.などを聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字を書く技能を身に付けている。	・ていねいに注文したり値段をたずねたりする客側の表現「I'd like ～, please.やHow much is it?、注文をたずねたり値段を伝えるレストラン側の表現What would you like?やIt's ～yen.などを使って、伝え合っている。 ・メニュー名や値段を表す語句を発声し、ていねいに注文や値段をたずねたり、それに対して答えたりしている。	・ていねいに注文したり値段をたずねたりする客側の表現「I'd like ～, please.やHow much is it?、注文をたずねたり値段を伝えるレストラン側の表現What would you like?やIt's ～yen.などを使って、伝え合おうとしている。 ・ていねいに注文や値段をたずねたり、それに対して答えたりしようとしている。

Check Your Steps 2 地域のおすすめを紹介しよう

★実施時期:12月中旬～12月下旬

★指導時間数:2時間

【学習指導要領】◎領域別目標

- (1)聞くこと
イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- (2)読むこと
イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
- (4)話すこと[発表]
イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
- (5)書くこと
ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・地域のおすすめを外国の人に紹介するスピーチをするための語句及び表現を身に付けている。
- ・地域のおすすめを外国の人に紹介するスピーチをする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。
- ・他者に配慮しながら、外国の人に対して地域のおすすめを紹介するスピーチを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・地域のおすすめを紹介するスピーチのために町で暮らす身近な人、町の名所や好きな場所、あったらよい場所、ふるさとメニューなどを伝えるための語句や表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。	・地域のおすすめを紹介するスピーチのために町で暮らす身近な人、町の名所や好きな場所、あったらよい場所、ふるさとメニューなどを伝えるための語句や表現を使って、発表している。	・地域のおすすめを紹介するスピーチのために町で暮らす身近な人、町の名所や好きな場所、あったらよい場所、ふるさとメニューなどを伝えるための語句や表現を使って、発表しようとしている。 ・地域のおすすめを紹介するための資料を用意し、相手に伝わるように、声・表情・スピードなどの話し方を工夫して、主体的にスピーチしようとしている。

Unit 7 Welcome to Japan.

★実施時期:1月初旬～1月下旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

(3)話すこと[やりとり]

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

・日本の四季や文化について紹介する語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解している。

・日本の四季や文化について紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、伝え合っている。

・日本の四季や文化について学習した語句や表現を使って伝え合おうとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・日本の四季や年中行事、自分の好きな季節を紹介するための語句やWe have ~ in ..., I usually ~.や、たずねる文What do you do on ~?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字を書く技能を身に付けている。	・日本の四季や年中行事、自分の好きな季節を紹介するための語句やWe have ~ in ..., I usually ~.や、たずねる文What do you do on ~?などの表現を使って、伝え合っている。	・日本の四季や年中行事、自分の好きな季節を紹介するための語句やWe have ~ in ..., I usually ~.や、たずねる文What do you do on ~?などの表現を使って、伝え合おうとしている。

Unit 8 Who is your hero?

★実施時期:2月初旬～2月下旬

★指導時間数:8時間

【学習指導要領】◎領域別目標

- (1)聞くこと
イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
- (2)読むこと
ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
- (4)話すこと〔発表〕
イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
- (5)書くこと
ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

- ・あこがれの人について発表する語句及び表現を身に付けている。アルファベットの活字体の大文字と小文字を理解している。
- ・あこがれの人について発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。
- ・あこがれの人を学習した語句や表現を使って発表しようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・日常生活の様子について、always, usually, sometimes, neverを使った表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・あこがれの人について、できることや得意なことを伝えるための語句やMy hero is ～、たずねる文Who is your hero?やWhy is he[she] your hero?などの表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字の読みを聞いたり、発音したりする技能を身に付けている。 ・アルファベットの活字体の大文字と小文字を書く技能を身に付けている。	・日常生活の様子をalways, usually, sometimes, neverやHe[She] is good at ～.を使って発表している。 ・あこがれの人について、できることや得意なことを伝えるための語句やMy hero is ～、たずねる文Who is your hero?やWhy is he[she] your hero?などを使って、伝え合っている。	・日常生活の様子をalways, usually, sometimes, neverやHe[She] is good at ～.を使って発表しようとしている。 ・あこがれの人について、できることや得意なことを伝えるための語句やMy hero is ～、たずねる文Who is your hero?やWhy is he[she] your hero?などを使って発表しようとしている。

Check Your Steps 3 「日本のすてき」を紹介しよう

★実施時期:3月初旬～3月中旬

★指導時間数:2時間

【学習指導要領】◎領域別目標

(1)聞くこと

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

(2)読むこと

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(4)話すこと[発表]

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

(5)書くこと

ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。

【評価の三観点】

・「日本のすてき」を英語の先生に紹介するスピーチをするための語句及び表現を身に付けている。

・「日本のすてき」を英語の先生に紹介するスピーチをする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を使って、発表している。

・他者に配慮しながら、英語の先生に対して「日本のすてき」を紹介するスピーチを学習した語句や表現を使って伝えようとしている。

【具体的な評価規準例】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・「日本のすてき」を紹介するスピーチのために人や年中行事、食べ物を伝えるための語句や表現について理解し、聞いたり話したりする技能を身に付けている。	・「日本のすてき」を紹介するスピーチのために人や年中行事、食べ物を伝えるための語句や表現を使って、発表している。	・「日本のすてき」を英語の先生に紹介するために、人や年中行事、食べ物を伝えるための語句や表現を使って、発表しようとしている。 ・日本の年中行事や紹介したい人の絵カードなどのスピーチ資料を用意し、声・表情・スピードなどの話し方を工夫して、主体的にスピーチしようとしている。